

デザイン産学成果発表会

市内中小企業と学生のデザインによるコラボレーション

平成 28 年度横浜市デザイン産学連携プログラム* 成果発表会を開催します。

経済局では、市内中小企業の商品開発の支援を目的に、デザインを活用した産学連携事業を行っており、28 年度は 6 テーマのプログラムを実施しました。

今年度は映像制作、板金加工による箱のデザイン、緊急時に使用する産業用シャワーブースの表面装飾デザインやピクトデザイン等様々な課題に取り組んでいます。

※デザインを活用して、市内中小企業の商品開発を支援することを目的に、複数の教育機関の協力を得て、経済局が平成 22 年度から実施しているプロジェクト。中小企業が商品企画テーマを設定し、教育機関の学生がデザイン等の提案に取り組むものです。

開催概要

- 1 開催日時 平成 28 年 12 月 15 日 (木) 14:00 ~ 16:30
- 2 開催場所 横浜市工業技術支援センター 6 階 A 研修室
(横浜市金沢区福浦 1 - 1 - 1)
- 3 内 容
 - (1) 参加校の学生や企業の担当者からの取組報告や感想
 - (2) 質疑応答 (意見交換)
 - (3) 取組風景や成果物等のパネル展示など



28 年度実施テーマ	教育機関名	企業名
板金加工技術を使った箱のデザイン	相模女子大学	株式会社スズミ
自転車用チェーンカバーデザイン	神奈川県立産業技術短期大学校	株式会社チャタ
緊急用シャワーブース装飾デザイン・ピクトデザイン	神奈川県立産業技術短期大学校	エイブル山内株式会社
建築現場足場荷揚げ用ウィンチのプロモーション映像	横浜システム工学院専門学校	ユニパー株式会社
レストランサブゼロ集客プロモーション提案&制作	横浜デジタルアーツ専門学校	International Cuisine Subzero
3Dプリンターと鋳金技術を使った新たな製品デザイン	横浜美術大学	旭鋳金工業株式会社

成果発表は各学校の学生による発表となります。
1 年間の学生の取組を是非ご取材ください!!!

<報道機関の方へ>

取材にあたっては、可能であれば事前にご連絡ください。
当日の発表風景及び展示物については自由に撮影が可能です。

お問合せ先

経済局工業技術支援センター センター長 岡部 伸雄 Tel 045-788-9010

本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています

裏面参考資料あり

平成28年度横浜市デザイン産学連携プログラム一覧

全国でもユニークな取組のデザイン産学

本年度取組内容のご紹介



相模女子大学 × 株式会社スズミ

■板金加工技術を使った箱のデザイン

板金加工の設備、技術を使って箱のデザインを行いました。
箱を箱という概念にとらわれず「物をしまうもの」として自由に発想しています。



神奈川県立産業技術短期大学校 × 株式会社チャタ

■自転車用チェーンカバーデザイン

自転車を自由に楽しむためのドレスアップアイテム「着せかえ」できるチェーンカバーのオリジナルデザイン。
横浜をPRできるデザインの取り組みを行いました。



神奈川県立産業技術短期大学校 × エイブル山内株式会社

■緊急用シャワーブース 装飾デザイン・ピクトデザイン

薬品等を使う工場で緊急時に使用するシャワーブースの表面装飾をデザイン。
又、それらのシャワーを示すピクトデザインに取り組みました。



横浜システム工学院専門学校 × ユニパー株式会社

■建築現場足場荷揚げ用ウインチの プロモーション映像

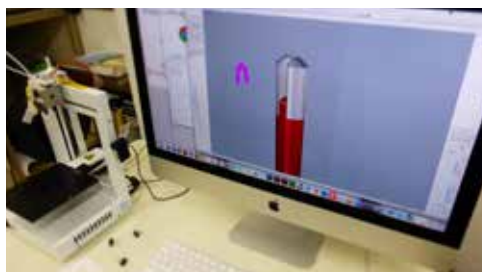
業界最速の足場荷揚げ用ウインチの優れた機能を紹介するプロモーションビデオの制作。
企画・撮影・編集・ナレーションまで全てを学生が行っています。



横浜デジタルアーツ専門学校 × レストラン Subzero

■レストランサブゼロ集客 プロモーション提案&制作

レストラン Subzero の営業ツールとしてのカタログの企画・制作から、集客のためのSNS 活用案の提示とさらに広く使ってもらうためのイラストの考案。



横浜美術大学 × 旭鋳金工業株式会社

■3Dプリンターと鋳金技術を使った 新たな製品デザイン

技術も人も時間も必要な木型の代替物を3Dプリンターで作り上げる技術開発に取組み、複雑な形状でもCADで作成可能な3Dプリンターの特長を活かしたオリジナル製品の開発に取組みます。